

「M.I.S. (メカニカルアイソレーションシステム)」採用の
ハイコストパフォーマンス電源タップ。

Force bar3.1



100V (定格 125V)	50/60Hz	1500VA	3+1口
入出力対応電圧	入出力対応周波数	出力容量	出力コンセント

Force bar3.1 [フォースバー 3.1]
標準価格 17,000円 (税別)



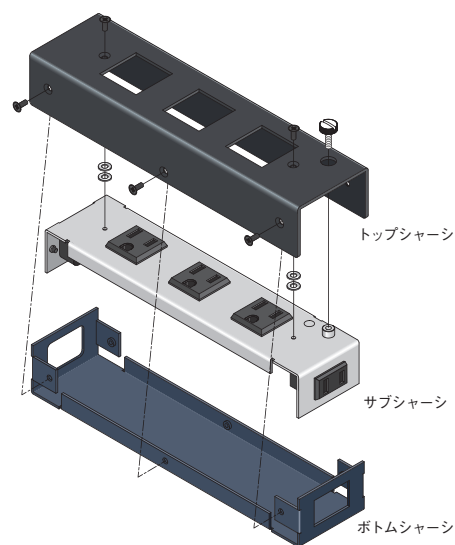
交流出力 ■出力接続方法：コンセント4口(3P×3口、2P×1口) ■相数・線数：単相2線アース付き ■出力周波数：50/60Hz ■出力容量：1500VA ■出力電圧：AC100V(定格 AC125V)
交流入力 ■入力接続方法：インレット1口(IEC60320 C14) ■相数・線数：単相2線アース付き ■入力周波数：50/60Hz ■入力容量：1500VA ■入力電圧：AC100V(定格 AC125V)
その他 ■外形寸法：W56×H35×D213[mm](突起物含まず) ■重量：約 550g ■冷却方法：自然空冷 ■周囲温度：0～40℃ ■相対湿度：10～95%(結露なきこと)

電源の入力から出力まで全ての電源ラインを外装ケースから フローティングさせる「M.I.S. (メカニカルアイソレーションシステム)」

インレットやコンセントなどの全てのパーツをサブシャーシに搭載。外装ケースから独立させることで、電源タップに影響を及ぼす不要振動の伝達を抑えることに成功しました。スチール素材のトップシャーシと、アルミ素材のサブシャーシの結合にはチタンワッシャーを採用。異質の素材を組み合わせハイブリット化することにより、固有振動を分散するとともに増幅を抑えました。更に床からの振動を直接受けるボトムシャーシには、衝撃・振動吸収性に優れ、外力を受けてもほとんど反発せずにエネルギーを吸収するハネナイト(内外ゴム製)を採用。低周波振動に対しても高いポテンシャルを誇ります。

※Force barシリーズには全て「M.I.S.」構造を採用しており、トップシャーシ、サブシャーシ、ボトムシャーシの3つの機構で構成されています。(右図参照)

「M.I.S.」は、オーディオ機器にとって重要視される振動対策を電源タップ内部に取り入れた画期的構造です。

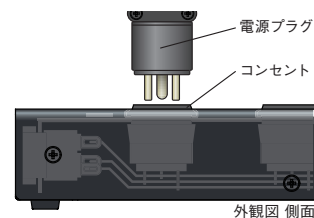


ナチュラルピュアリファイサウンド

KOJO TECHNOLOGYがモットーとするナチュラルピュアリファイサウンド。着色ない素直な音色とするため、特殊素材や特殊メッキは敢えて使用せず、汎用性高い素材を積極的に採用しました。その一方で、接続される機器が本来保有しているポテンシャルを十分に引き出すため、独自の振動抑制(M.I.S.)構造や単芯配線構造を採用。素材に大きく頼らず、構造的考案で同クラスの電源タップでは見い出せない、素直でありながらエネルギーッシュ、ワイドレンジかつ高解像度な電源タップに仕上げました。

振動を伝えないこだわり

大きめの電源プラグを使用すると、プラグボディ自体が外装ケースに接触して振動が伝わってしまいます。これでは、せっかくの「M.I.S.」構造の良さが活かせません。そのため、Force barシリーズではコンセントを外装ケースよりもわずかに持ち上げてマウント。外装ケースと電源プラグの間に1mm以下の隙間を作り、ここでも不要振動が伝わるのを防いでいます。



3Pコンセント3口+2Pコンセント1口=Force bar3.1



壁コンセントの出力容量を余裕を持って使うよう、計4口と少なめのコンセント数としています。構成は3Pコンセントを3口、2Pコンセントを1口の計4口としました。プレーヤー+プリアンプ+パワーアンプといった小さな構成であれば、この電源タップ1台で全てまかなうことができ、予備としてACアダプタなどに最適な2Pコンセントも使えます。

単線によるストレート配線

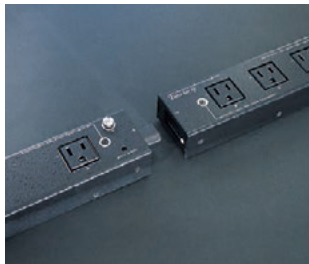


内部配線には4N無酸素銅単線を採用。電源ラインの配線素材に効果的とされる単線を採用するとともに、入力から出力までロスなく伝達できるようストレートに配線されています。

他のForce bar シリーズと連結して出力数を拡張!

Force bar シリーズは、インレットが国際規格であるIEC60320 C14に統一されています。Force bar3.1や6.1を除くForce barシリーズには、同インレットに対応するC13 (連結コンセント) を採用しており、他のForce barとの連結が可能です。Force bar3.1にForce bar3Pを接続するだけで6口+1口の電源タップに早変わり。簡単に出力コンセント数の増設が可能です。

写真はForce bar L1PとForce bar 3.1の連結写真



まさにハイコストパフォーマンス

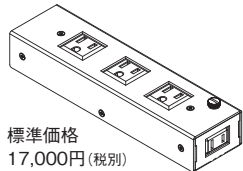
異分野含め多くのOEM供給を手掛けるKOJO TECHNOLOGYは、そこからコスト削減に関する手法、ノウハウの多くを学びました。吟味されたパーツ選定と生産性の向上を意識した部品構造やメカニカル構造は、Force barシリーズの低コスト化に大きく貢献しています。振動対策を電源タップ内の機構に取り入れた「M.I.S」構造や、ユニークな連結機能などは他に類をみません。Force barシリーズは、高機能を備えながらも業界トップクラスの低価格製品です。これから始めようとする電源タップの入門者はもちろんのこと、幅広いユーザー層にまでに適応するハイコストパフォーマンス製品です。

Force bar (5ELEMENTS) 製品ラインアップ

Force barシリーズは、5つのカテゴリで電源環境を整える構成となっています。個々のオーディオシステムに合わせ、最適な電源タップシステムの構築が可能です。

• Force bar3.1 Basic Model 2014.2発売

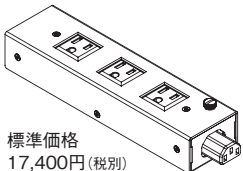
3Pコンセント3口+2Pコンセント1口のベーシックタイプです。



標準価格
17,000円(税別)

• Force bar3P 増やす/分配する 2014.10発売

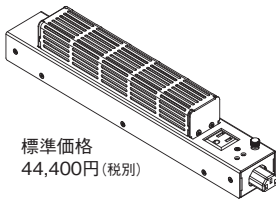
3Pコンセント3口+連結コンセント1口の連結型電源タップです。他の電源タップと連結してコンセント数の増設が可能です。



標準価格
17,400円(税別)

• Force barH1P 洗う 2015.8発売

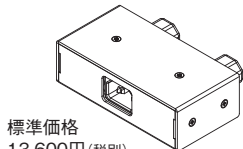
交流に含まれる直流(DC)成分を減衰させ、トランスの唸りを抑えるハムイレーザ機能を搭載。3P出力コンセント1口と連結コンセント1口の連結型電源タップです。



標準価格
44,400円(税別)

• Force barDP2 増やす/分配する 2016.3発売

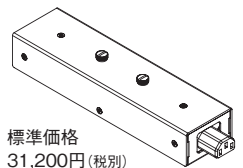
1系統の入力から2系統への分岐を可能にした分岐型電源タップです。Force barシリーズの拡張性を高めるキーデバイスです。



標準価格
13,600円(税別)

• Force barEP 接地する 2016.12発売

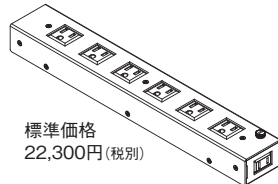
連結タップ機能を備えたバーチャル・リアリティ・アースです。ノイズフロアの低減で音質をアップさせます。



標準価格
31,200円(税別)

• Force bar6.1 Basic Model 2014.5発売

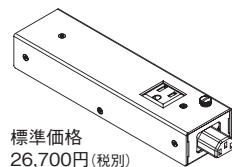
3Pコンセント6口+2Pコンセント1口のベーシックタイプです。より多くの電気・電子機器を接続することができます。



標準価格
22,300円(税別)

• Force barS1P 守る 洗う 2014.12発売

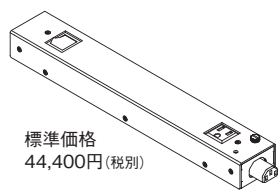
サージアブソーバとノイズフィルタを内蔵し、3P出力コンセント1口と連結コンセント1口の連結型電源タップです。



標準価格
26,700円(税別)

• Force barL1P 守る 2015.12発売

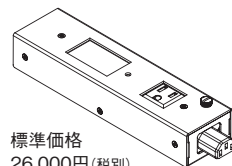
接続機器起動時の突入電流を抑制し、機器をダメージから守るソフトスタート機能を搭載。3P出力コンセント1口と連結コンセント1口を備えた連結型電源タップです。



標準価格
44,400円(税別)

• Force barM1P 観る/見張る 2016.4発売

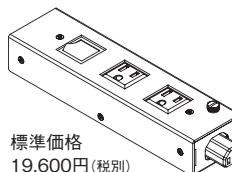
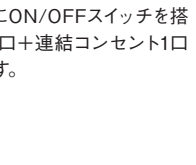
電圧、電流、消費電力、電力量を一括表示する、業界初モニター機能を搭載。3P出力コンセント1口と連結コンセント1口を備えた連結型電源タップです。



標準価格
26,000円(税別)

• Force barR3P 増やす/分配する 2018.10発売

Force bar3PをベースにON/OFFスイッチを搭載した、3Pコンセント2口+連結コンセント1口の連結型電源タップです。



標準価格
19,600円(税別)



WEBサイト

KOJO TECHNOLOGYシリーズの詳しい情報や開発ブログ、Q&A、お客様の声などコンテンツが満載。

<http://kojo-seiko.co.jp>

KOJO



※画像はイメージです。予告なく変更する場合があります。

製品に関するお問い合わせはこちら

株式会社 光城精工 電源事業部

Eメール アドレス **info@kojo-seiko.co.jp**

テレフォン **0172-43-0050**

受付時間 (祝日を除く月～金/9:00～17:00)

※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※おかけ間違いのないようご注意ください。



〒036-0164
青森県平川市松崎西田43-4
Tel.0172-43-0050

KOJO TECHNOLOGY



安全にお使い
いただくために

●ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●お求めは信用のある当店で